



前衆議院議員

# のぶひろ 小山展弘

## 新党合流新たな決意！

協同  
号外

小山展弘後援会報  
令和2年9月7日  
〈編集・発行〉  
小山展弘後援会  
〒438-0078 磐田市中泉656-1  
TEL: 0538-39-1234  
FAX: 0538-39-1235

### 合流参加表明

私、小山展弘は、新たに結党される、国民民主党と立憲民主党、無所属会派による合流新党に参加することといたしました。

前回の総選挙直後の2018年1月18日のハフポストのインタビューに「リベラルから稳健な保守までの野党結集が必要」、「一定のけじめを前提として、赦しと和解の心とともに筋を通す勇気、政治をあきらめない不屈の信念を持つべき」と答え、記事に掲載されました。

私は、自分が発したこの理想と言葉を片時も忘れることなく浪人生活を送ってきたつもりです。国民民主党の綱領には「稳健保守からリベラルまでを包摂する国民が主役の改革中道政党」と記載されました。これは私が描いていた政党のすがたと一致するものであったので、党に留まりました。一方で、2019年の参院選では、立憲民主党が国民民主党の現職議員に対して対立候補の擁立を行いましたが、野党内対立としこりを生み出しかねない行為であり、断固として許さない立場を貫きました。



### まっすぐな力!!!

この度、立憲民主党と国民民主党はともに解党し、また、私が前回の総選挙とともに戦つた無所属の会派の皆様も合流し、新党を立ち上げることとなりました。私が前回総選挙以来求めてきた「リベラルから稳健な保守までの民意を代表する政党」の姿に近づいた政党が生まれようとしています。私は、ここに参加したいと思います。

新党の綱領については様々な議論がありました。私も、もつと夢や理想を描けるような綱領にすべきで、少なくとも、もつと抽象度の高い言葉で表現すべきと考える文言が含まれています。一方で、今回の綱領に書かれている内容は、これまで国民民主党が、その綱

領に記載はないものの、政策として掲げてきました内容の範囲内の中でもあるとも認識しております。この綱領については様々な考え方があり、どの考えや判断も一理あると思っています。私自身も判断に大変迷いましたが、最終的に、私は新党への参加を見送る判断には至りませんでした。

しかし、この綱領についての考え方の違いから少なからぬ先輩議員や仲間が合流に不参加となりました。また、私を支持してくださった方々の中にも、この綱領の文言を受け入れられないとの考え方を持ちの方もいらっしゃいます。国民民主党とその支持者の全員が合流新党に参加できないことは、本当に残念で断腸の思いです。一方で、今回は大同団結に至らなかつたとしても、多くの理念や政策の面で共通していると認識しており、今後も共通する政策や県内や地域の政治課題については、ご指導を賜り、一緒に取り組んでいきたいと考えています。そして、今回は不十分な形となつてしましましたが「リベラルから稳健な保守まで」のさらなる野党結集に向けて、合流新党の内側から進める役割を担いたいと思います。

ところで、私は、アジアと世界の平和に貢献できる国、文化力を高めるとともに付加価値の高い商品・製品を生み出せる国、報徳思想を生かした「富國報徳」の国を理想としています。また、一人一人が寄り添い助け合う

「協同」「連帯」の社会、価値観の違いを認め合い、「一人一人が「安心」して暮らせる「共生」の社会を目指し、その具体的な政策として労働者協同組合法や協同組合基本法の法制化、「新しい公共」の拡充などを訴えてきました。これからもまっすぐに、変わらずに、掲げてきた政策、訴えてきた主張を貫いていきたいと思います。皆様におかれましては、ご理解とご指導賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 小山展弘



## 小山のぶひろをご支援ください!!

### 皆様の声を、 政策に活かしてまいります。

#### 小山のぶひろの活動範囲

浜松市(旧春野町)・森町・掛川市・磐田市・袋井市・菊川市・御前崎市(旧浜岡町)にお住まいの方をご紹介ください。

## 小山のぶひろプロフィール

1975年 掛川市(旧小笠郡大須賀町)生まれ 磐田育ち  
1982年 大須賀町立大須賀幼稚園 卒園  
1988年 磐田西小学校 卒業  
1991年 磐田市立磐田第一中学校 卒業(水泳部所属)  
1994年 静岡県立磐田南高等学校 卒業(弓道部所属)  
1999年 早稲田大学政治経済学部政治学科 卒業  
2001年 早稲田大学大学院政治学研究科  
修士課程 修了(政治学修士)  
農林中央金庫(JAバンク)入庫(2006年退職)  
2006年 松下政経塾 入塾(2007年総支部長就任により自主退塾)  
2007年 民主党静岡県第三区総支部長 就任  
2008年 (一社)磐田青年会議所 在籍(2015年まで)

2013年 静岡理工大学非常勤講師(2014年まで)  
衆議院議員 2期(2009年~2012年、2014年~2017年)  
連合組織内議員・組織内候補  
協同組合振興研究議員連盟 事務局(現在まで)  
2015年~2017年の国会質問41回  
2015年~2017年の日本農業新聞記事掲載40回

- 著書…「脱占領時代の対中政策ー戦後の日本は中国とどう向き合ったのか」
- 尊敬する人物…石橋湛山、二宮尊徳、石田博英
- 趣味…温泉めぐり、弓道(式段)、水泳
- 好物…カレーライス、とんこつラーメン
- NEOばんぱくに「好きです遠州」連載中

## 小山のぶひろの想いを発信中!

小山のぶひろの日本や  
郷土への想い、政治へ  
の熱い想い、活動報告  
などをお届けいたし  
ます。

